

# NE 情報便

(株)エヌ・イーサポート

広島市西区己斐本町 3-13-16

TEL 082-272-9000

<http://www.nesupport.co.jp/>

## 夏休みの自由研究に環境問題が人気です

お子様がおられるご家庭では、今夏休み真っ只中ではないでしょうか？夏休みと言えば・・・「自由研究」。今年は何に取り組もうかな？？？ お子様と一緒に頭を悩ませる親御さんも多いのでは・・・最近、書店でも「自由研究」のネタ本が数多く販売され、ある程度マニュアルに沿って取り組めば、それなりの仕上がりになる時代ようです。

そんな中でも人気なのが「環境」をテーマにした研究。埼玉県のホームページにも、夏休みに自由研究向けに「河川の水質を考える・・・」題材がいくつか紹介されています。

**ペットボトルで作る透視度計** 専門が行う水質調査方法のひとつに「透視度(とうしど)」があります。これと原理的にはまったく同じものが身近にある材料で作れてしまいます。

**ピンポン玉で作る流速計** 川の環境を調査するときに「水質」と同時に重要なのが「水量」です。専門家はこの水量を「流速(りゅうそく、水が流れる速さ)」を計ることによって調べます。ここでは「水量」の調べ方までは教えませんが、流速から何が研究できるかを紹介します。「速度」の考え方は小学校6年生で習うので、「速度」を使わないでそれなりにまとめる方法も教えちゃいます。

**コーヒーフィルターで調べる河川の汚れ** ひと目で川の汚れぐあいと比べることができます。また学校に提出するときに、大きなもぞう紙にあまり字を書かなくてもいっばいになるというメリットがあります。

**河原のごみから環境を考える方法** ついゴミをポイ捨てしたことはありませんか。特に川原や土手でだれも見えないとき。(実は私も子供のころやりました。ゴメンナサイ!)このゴミをすてる人の気持ちを自分なりの考えでまとめたらどうでしょうか。作文が得意な人向きです。

**ペットボトルを利用した河川中の洗剤の分布** 川の汚れの原因のひとつに洗剤(洗たくや台所で使いますよね)があります。川の水の中にどれだけ入っているかを正確に調べるのは難しいですが、多いか少ないかを比べると立派な自由研究になります。

**食品などに含まれるBOD一覧表** BODとは川の汚れを表わすもので、数値が大きいほど汚れていると考えます。実はこのBODは食べ物に多く含まれています。食べ残したり、てんぷら油を流し台から捨てたりするとどんなに川を汚すかを説明します。

これらは、埼玉県のホームページでより詳細な情報を盛り込み紹介されています。まだ、研究課題に悩まれているご家庭・・・環境問題に関心のある方は、是非ともチェックしてみてください。

Yahoo や Google の検索エンジンで「埼玉県 自由研究」で検索してみてください！！

**また本格的な河川、排水、飲み水等各種水質検査は当社にお気軽にご相談ください！**